

芝生適用登録除草剤(土壌処理剤)

2024.8.7(24-2)
ゴルフ場防除技術研究会

[登録順]

商品名	シマジンフロアブル	グラメックス水和剤	ウェイアップフロアブル	ディクトラン乳剤	イデトップフロアブル	ハブーン乳剤	
一般名	CAT	シアナジン	ペンディメタリン	ジチオピル	トリアジフラム	アラクロール	
有効成分含有量	42%	50%	45%	32%	30%	43%	
メーカー	(原体)	シンジェンタ	アグロカネショウ	BASF	コルテバ	日産化学	
	(登録)	シンジェンタ	アグロカネショウ	BASF	コルテバ	エス・ディー・エス 日産化学、理研グリーン	
試験名		SKH-01	ペンディメタリンSGフロアブル	MON-151	IDH-1105		
登録年月日	昭和53年6月22日	昭和58年3月29日	昭和63年2月16日	平成3年4月1日	平成9年11月4日	平成10年12月4日	
登録番号	13952	15443	16959	17811	19758	20059・20060	
登録上	作物名	日本芝、ティフトン	日本芝	日本芝、西洋芝(ハーフ・ミューダグラス)	日本芝、西洋芝(ケンタッキーブルーグラス)	日本芝	日本芝、日本芝(コウライシハ)、西洋芝(ケンタッキーブルーグラス)*
	雑草	畑地一年生雑草	一年生雑草	畑地一年性雑草(キ科雑草を除く)	日本芝:一年生雑草・一年生イネ科雑草・ヤハズソウ、西洋芝:一年生雑草	一年生雑草	一年生雑草、ヒメクグ(コウライシハ)
	使用時期	雑草発生前	春期雑草発生前、秋冬期雑草発生前	芝生育期(雑草発生前)	芝生育期(雑草発生前)、春夏期芝生育期(雑草発生前)(イネ科)、春夏期芝生育期(ヤハズソウ発生前)	芝生育期(雑草発生前～発生前)	春夏期雑草発生前、春夏期ヒメクグ発生前～発生前、秋冬期雑草発生前(コウライシハ)
	薬量	0.2～0.3ml/m ²	0.2～0.4g/m ² (春期)、0.05～0.2g/m ² (秋冬期)	0.4～0.9ml/m ²	0.075～0.3ml/m ² 、0.075～0.15ml/m ² (イネ科)、0.1～0.2ml/m ² (ヤハズ)	0.075～0.15ml/m ²	0.6～1ml/m ² 、0.6～1.2ml/m ² (コウライシハ)
	水量	0.25～0.3L/m ²	0.2～0.3L/m ²	0.2～0.3L/m ²	0.2～0.3L/m ²	0.2～0.3L/m ²	0.25L/m ² 、0.2～0.3L/m ² *
	使用方法	全面土壌処理	全面土壌処理	全面土壌散布	散布	全面土壌散布	全面土壌散布
急性経口毒性LD50 (mg/kg)	普:ラット5,000以上	普:マウス1,028～1,096	普:ラット10,000以上	普:マウス5,000以上	普:マウス・ラット>5,000	普:ラット1,000(製剤)	
魚毒性TLm (ppm)	コイ40以上	A:コイ34.5以上	B:コイ0.95(原体)	コイ3.15	B:コイ11.2(48h)	B:コイ10.4(96h)(製剤)	
水溶解度	5	171	0.05	1.38	7.14		
半減期		13～34日	50日(火山灰砂壤土)	47日(CL)、35日(SL)	6～13日(圃場)		
雑草スペクトラム	イネ科、広葉広範囲	イネ科、広葉広範囲	イネ科、広葉(キ科除く)	一年生イネ科、広葉	一年生イネ科、広葉	一年生雑草、ヒメクグ(コウライシハ)	
樹木等への影響	無	杉・檜苗木登録有	安全性大	薬害無し	ドリフト注意	特になし(直接散布を避ける)	
洋芝への影響	ティフトン以外は強	強	(生育抑制)	かなり安全	使用しない	薬害の恐れ有り	
作用機作	光合成阻害	光合成阻害	細胞分裂阻害及び伸長阻害	根部>幼芽部接触型土壌処理型	根部・幼芽部>茎葉	脂肪酸合成阻害	
効果	発現	1週間前後	3日位				
	完成	約2週間	10日				
	残効	40日±	30～40日	120日	120～180日以上	90～150日程度	約60日
	芝安全性			安全性大		日本芝への安全性大	日本芝には安全
流通	日産化学、理研グリーン	アグロカネショウ	BASF	丸和バイオケミカル	エス・ディー・エス、ニチノー緑化、日産化学	日産化学、理研グリーン	
包装	1L×10	200g×50	1L×10	500ml×10	500ml×4	500ml×20、1L×10	
A価¥/kg.L	7,654	11,445	12,012	37,130	46,080	4,630	
¥/m ²	1.5～2.3	0.6～4.6	4.8～10.8	2.8～11.1	3.5～6.9	2.8～5.6	
備考	水質汚濁性農薬の指定						

芝生適用登録除草剤(土壌処理剤)

2024.8.7(24-2)
ゴルフ場防除技術研究会

[登録順]

商品名	バイザー水和剤	フルハウスフロアブル	タフラー乳剤80	マックワンフロアブル	ウェーブル顆粒水和剤	エイゲン水和剤	
一般名	ジチオピル	オキサジクロメホン	ブタミホス	クミルロン	カフェンストロール レナシル	ピリプチカルブ	
有効成分含有量	40%	30%	80%	45%	45% 25%	47%	
メーカー	(原体)	コルテバ	バイエルクロップサイエンス、全農	住友化学	丸紅	エス・ディー・エス、デュボン	日本曹達
	(登録)	コルテバ	エンバイロサイエンス、全農	住友化学	丸紅	クマイイ化学、理研グリーン	日本曹達
試験名	DAH-981	RYH-105	KNG-941	MAC-1フロアブル	KUH-007	TSH-888(水和)、RC-8602(47%本剤)	
登録年月日	平成12年6月29日	平成12年8月15日	平成14年3月4日	平成14年7月30日	平成15年12月3日	平成17年8月3日	
登録番号	20396	20411	20781	20861	21138・21139	21528	
登録上	作物名	日本芝、西洋芝(ブルーライ)	日本芝	日本芝(コウライ・ヒメコウライ)	西洋芝(ハント・ブルー・ヘレニアルライグラス)	日本芝、日本芝(コウライ)	日本芝、西洋芝(ハント・ブルー)
	雑草	一年生イネ科雑草、一年生雑草	一年生イネ科雑草	一年生雑草(キク科を除く)、ベントグラス、ブルーグラス*	スズメノカタビラ、メシバ	一年生雑草、ヒメクグ(コウライ)	一年生イネ科雑草
	使用時期	春期雑草発生前、秋期雑草発生前	雑草発生前、芝生育期	春期・秋期芝生育期(雑草発生前)、芝生育期*	芝発芽後～生育期(雑草発生前)、芝生育期(雑草発生前)	雑草発生前～生育初期(3葉期まで)、春夏期芝生育期(ヒメクグ発生前～発生初期)	芝生育期(雑草発生前)
	薬量	春期0.05～0.1g/㎡、秋期0.05～0.2g/㎡	0.075～0.15ml/㎡	イネ科春期0.3～0.6、秋期0.35～0.55ml/㎡、ハント・ブルー*0.6～1.2ml/㎡	1～2ml/㎡	0.2～0.4g/㎡	0.75～1.5g/㎡
	水量	0.2～0.3L/㎡	0.2～0.3L/㎡	0.25～0.3L/㎡	0.2～0.3L/㎡	0.2～0.3L/㎡	0.2～0.25L/㎡
	使用方法	全面土壌処理	全面土壌散布	土壌全面散布	全面土壌処理	全面土壌処理	散布
急性経口毒性LD50 (mg/kg)	普:ラット♂♀>5,000	普:ラット・マウス>5,000	普:ラット♂1,070・♀845	普:マウス・ラット>5,000	普:ラット>2,000	普:マウス5,000以上	
魚毒性TLm (ppm)	コイ55(48h)	コイ>1,000	B:コイ2.39	A:コイ>50(96h)	A:コイ3.62(LC50)	A:コイ11以上	
水溶解度	1.38	0.15	6.2	0.879(クミルロン)	2.4(カフェンストロール)、6(レナシル)	0.32	
半減期					4～11日(カフェンストロール)約30日(レナシル)		
雑草スペクトラム	一年生イネ科、広葉	一年生イネ科	キク科を除く一年生	カヤツリ科	イネ科、広葉	一年生イネ科	
樹木等への影響	安全性大	安全性大		特になし	一部樹種に影響有	薬害無し	
洋芝への影響	かなり安全	薬害おそれ有り	使用しない	薬害無し	寒地芝へは影響有	ハント・ケンタッキー安全	
作用機作	細胞分裂の阻害	ジベレリン生合成阻害他	細胞分裂の阻害	根部の細胞分裂及び細胞成長阻害	タンパク質合成阻害(カフェンストロール)、光合成阻害(レナシル)	根部>基部>茎葉吸収移行型、土壌処理型	
効果	発現						
	完成						
	残効	120～180日以上	120日以上		90～180日程度	90～120日	90日以上
	芝安全性	安全性大	安全性大		日本芝・洋芝への安全性大	日本芝・ハミューダグラスに安全	
流通	丸和バイオケミカル	エンバイロサイエンス	レインボー薬品	各地域代理店	理研グリーン	ニッソーグリーン	
包装	500g×4	500ml×2	1L×10	1L×6	500g×10	500g×20	
A価¥/kg.L	48,060	48,360	9,690	50,000	17,396	11,550	
¥/㎡	2.4～9.6	3.6～7.3	2.9～11.6	50～100	3.5～7	8.7～17.3	
備考					ハイムウ・レンザーの混合剤、処理適期が広い	殺菌剤の登録も有り	

芝生適用登録除草剤(土壌処理剤)

2024.8.7(24-2)
ゴルフ場防除技術研究会

[登録順]

商品名	クサブロック	バリケードフロアブル	コンクルード顆粒水和剤	シバッチ乳剤	カーブSC	スペクタクルフロアブル		
一般名	プロジアミン	プロジアミン	フルボキサム	S-メトラクロール	プロピザミド	インダジフラム		
有効成分含有量	65%	40.7%	50%	83.7%	36%	19.1%		
メーカー	(原体)	シンジェンタ	シンジェンタ	日本曹達	シンジェンタ	シンジェンタ	コルテバ	バイエルクロップサイエンス
	(登録)	シンジェンタ	シンジェンタ	日本曹達	シンジェンタ	シンジェンタ	コルテバ	エンバイロサイエンス
試験名	プロジアミン顆粒水和	SYJ-194	DH-024	SYJ-111乳剤	DAH-0712	BEH-507		
登録年月日	平成19年8月1日	平成19年12月26日	平成21年5月27日	平成22年10月13日	平成23年7月20日	平成24年4月6日		
登録番号	21998	22082	22375	22791	22946	23066		
登録上	作物名	日本芝、西洋芝(ハント・フルー・ハミューダ)	日本芝、西洋芝(ハミューダグラス)	日本芝、西洋芝(ハミューダグラス)	日本芝、日本芝(シバ・コウライ・ヒメコウライ)	日本芝	日本芝	
	雑草	一年生雑草全般(キク科除く) *一年生イネ科雑草	一年生雑草(キク科を除く)	一年生雑草	一年生雑草、ヒメクグ(コウライ)	一年生雑草、スズメノカタビラ	一年生雑草	
	使用時期	春・夏・秋期雑草発生前(芝生育期)	秋冬期雑草発生前、 西洋芝:春夏期雑草発生前	雑草発生前	雑草発生前、ヒメクグ発生前～発生初期	雑草発生前、 芝生育期(秋冬期スズメノカタビラ発生前)	雑草発生前	
	薬量	0.12～0.24g/m ² 、 0.08～0.1g/m ² (春期雑草発生前)、 0.08～0.16g/m ² (秋期雑草発生前)	春夏0.125～0.25ml/m ² 、 秋冬0.14～0.26ml/m ² (日本芝)、 0.18～0.26ml/m ² (西洋芝)	0.15～0.3g/m ²	0.2～0.4ml/m ²	0.4～0.6ml/m ²	0.02～0.03ml/m ²	
	水量	0.2～0.3L/m ²	0.2～0.3L/m ²	0.2～0.3L/m ²	0.2～0.3L/m ²	0.2～0.3L/m ²	0.2～0.3L/m ²	
	使用方法	全面土壌処理	全面土壌散布	全面土壌処理	全面土壌散布	全面土壌散布	全面土壌散布	
急性経口毒性LD50 (mg/kg)	普:マウス15,000以上	普:ラット♂♀>5,000	普:ラット♀>2,000	普:ラット♂5,000・♀2,515(LD50)、ウサギ♂♀>2,000(LD50)	普:>5,000	普:ラット♀≥5,000		
魚毒性TLm (ppm)	コイ>40以上(原体)	コイ139(96h)	コイ4.2	A:コイ9.3(LC50)(96h)、ミジンコ9.3(EC50)(48h)	コイ5.73(96h)	コイ4.74(製剤)(96h)		
水溶解度	0.03	0.03	2.42	480(25℃)				
半減期								
雑草スペクトラム	一年生イネ科、広葉	一年生イネ科・広葉(キク科を除く)	一年生雑草	イネ科、カヤツリ科、広葉	イネ科、広葉(キク科を除く)	一年生雑草		
樹木等への影響	薬害無し	薬害無し	春先の新梢展開時は注意	安全性大(フジは直接散布を避ける)		低い		
洋芝への影響		安全	安全性大	薬害のおそれあり	強	影響強い		
作用機作	吸収根部土壌処理型、細胞分裂阻害	土壌処理型、細胞分裂阻害	細胞壁の合成を阻害	超長鎖脂肪酸合成阻害	細胞分裂阻害、土壌処理型	セルロース合成阻害		
効果	発現							
	完成							
	残効	150～180日以上	150～180日	120日以上(春)、180日以上(秋)	約60日	120日	150～180日(秋)、90～120日(春)	
	芝安全性			日本芝への安全性大			日本芝に対する安全性大	
流通	シンジェンタ特約店	シンジェンタ特約店	ニッソーグリーン	シンジェンタ特約店	丸和バイオケミカル	エンバイロサイエンス		
包装	250g×10	500ml×10	500g×10	1L×6	1L×10	250ml×2		
A価¥/kg.L	40,000	23,200	28,600	8,925	6,800	195,500		
¥/m ²	3.2～9.6	2.9～6	4.3～8.6	1.8～3.6	2.7～4.1	3.9～5.9		
備考	グリーンでは使用しない	グリーンでは使用しない						

芝生適用登録除草剤(土壌処理剤)

2024.8.7(24-2)
ゴルフ場防除技術研究会

[登録順]

商品名	アピシテムフロアブル	スパーダ顆粒水和剤	ポアキュア	プロバイドEC	ソリストSC	ロングパワー顆粒水和剤	
一般名	エトベンザニド	フェノキサスルフォン	メチオゾリン	IPC	ピロキサスルホン	オキサジクロメホン	
有効成分含有量	35%	75%	25%	50%	36.3%	48%	
メーカー	(原体)	保土谷化学	クミアイ化学	Moghu Research Center	保土谷化学	クミアイ化学	全農
	(登録)	理研グリーン	理研グリーン	エス・ディー・エス	保土谷化学	理研グリーン	全農
試験名	HPW-106	KUH-114	SB-201	HPW-112	RGH-1302		
登録年月日	平成24年10月24日	平成26年5月16日	平成28年7月1日	平成28年7月6日	平成28年7月6日	平成29年4月12日	
登録番号	23149	23472	23809	23812	23810・23811	23936	
登録上	作物名	西洋芝(ヘントグラス)、日本芝(コウライシハ)	日本芝*、西洋芝(ハーミューダ)**、日本芝(コウライシハ)***	西洋芝(ヘントグラス・ケンタッキーブルーグラス)、日本芝(コウライシハ)	日本芝	日本芝、センチピードグラス*	日本芝、西洋芝(ハーミューダグラス)
	雑草	メシバ	一年生イネ科雑草***、メシバ**、ヒメグサ***	スズメノカタビラ(ヘント)、一年生イネ科雑草	スズメノカタビラ、一年生雑草*	一年生雑草	一年生イネ科雑草
	使用時期	芝生育期(メシバ発生前～発生初期)	芝生育期(雑草発生前)*、一年生イネ科雑草・秋冬期芝生育期(雑草発生前)**、春夏期芝生育期(メシバ発生前**・ヒメグサ発生前～発生初期***)	春夏期雑草生育期(スズメノカタビラ)、春夏期雑草発生前・秋冬期雑草発生前～発生初期・雑草発生前(ヘントイネ科)、芝生育期(雑草発生前)(ケンタ・コウライ)	秋期芝生育期(スズメノカタビラ3葉期まで)、秋冬期芝生育期(雑草発生前～発生初期)*	秋期芝生育期(雑草発生前～発生初期)、センチピードグラス生育期(雑草発生前)*	雑草発生前・芝生育期
	薬量	1～2ml/m ²	0.15～0.3g/m ²	0.2～0.4ml/m ²	0.4～0.8ml/m ²	0.1～0.2ml/m ² 、0.15～0.3ml/m ² *	0.075～0.125g/m ²
	水量	0.1～0.2L/m ²	0.2～0.3L/m ²	0.2～0.6L/m ²	0.2～0.3L/m ²	0.1～0.3L/m ²	0.2～0.3L/m ²
	使用方法	雑草茎葉散布又は全面土壌散布	全面土壌散布	全面土壌散布	全面土壌処理	全面土壌散布	全面土壌散布
	急性経口毒性LD50 (mg/kg)	普:ラット2,000	普:ラット♀>2,000	普:ラット>2,000	普:ラット>2,000	普:ラット♀>2,000	普:ラット・マウス>5,000
魚毒性TLm (ppm)	コイ>1,000	コイ>1,000(96h)	コイ3,605(96h)	コイ23(96h)(製剤)	コイ>1,000(96h)	コイ>1,000(LC50)(製剤)(96h)	
水溶解度	0.923mg/L(25°C)	0.17mg/L(20°C)		103mg/L	3.48mg/L(20°C)	0.15	
半減期		22～36日(土壌中)		46～68日(圃場)	5.1～27.5日(土壌中)		
雑草スペクトラム	メシバ	一年生イネ科雑草、メシバ	スズメノカタビラ、一年生イネ科雑草	一年生雑草全般(キク科除く)	一年生雑草	一年生イネ科雑草	
樹木等への影響	なし	安全性高い	安全性大		安全性高い	安全性大	
洋芝への影響	安全性高い	影響小(直接散布しない)	安全性高い	使用しない	影響大	薬害の恐れ有り	
作用機作	タンパク質合成阻害	VLCFAE阻害剤	脂肪酸チオエステラーゼ阻害	細胞分裂の阻害	VLCFAE阻害剤	ジベレリン合成阻害他	
効果	発現	1～2週間	遅い				
	完成	1ヶ月	遅い				
	残効	40～45日	100～120日		90～120日	100～120日	120日以上
	芝安全性	安全性高い	日本芝、ハーミューダグラスに安全	安全性高い	日本芝に安全	日本芝に安全	安全性大
流通	理研グリーン	理研グリーン	エス・ディー・エス、丸和バイオケミカル	丸和バイオケミカル	理研グリーン	丸和バイオケミカル	
包装	1L×6	500g×8	100ml×10	1L×12	500ml×4	500g×4	
A価¥/kg.L	23,400	24,000	129,000	4,160	41,480	53,600	
¥/m ²	23.4～46.8	3.6～7.2	25.8～51.6	1.7～3.3	4.1～12.4	4～6.7	
備考							

芝生適用登録除草剤(土壌処理剤)

2024.8.7(24-2)
ゴルフ場防除技術研究会

[登録順]

商品名	イマゾン	アダッシュ顆粒水和剤	レンザー	パワーフォワードSC	オレオールフロアブル	フルハウスターフロアブル	
一般名	イマゾスルフロン オキサジクロメホン	プロピザミド	レナシル	オキサジクロメホン	オキサジアゾン	オキサジクロメホン	
有効成分含有量	18% 12%	50%	80%	30%	34.8%	30%	
メーカー	(原体)	住友化学、全農	ユービーエル	FMC	全農	バイエルクロップサイエンス	全農
	(登録)	レインボー薬品	ユービーエル	FMC	理研グリーン	エンバイロサイエンス	エンバイロサイエンス
試験名	SG-115	UPH-003	H-634		BEH-20315		
登録年月日	平成30年6月13日	平成31年4月10日	令和1年12月24日	令和4年2月24日	令和4年8月24日	令和4年12月7日	
登録番号	24084	24218	24143	24619	24634	24681	
登録上	作物名	日本芝	日本芝	日本芝(コウライシハ)	日本芝	日本芝	日本芝
	雑草	一年生雑草	一年生雑草	一年生雑草	一年生イネ科雑草	一年生雑草	一年生イネ科雑草
	使用時期	芝生育期(雑草発生前)	芝生育期(雑草発生前～発生初期)	秋期雑草発生前	雑草発生前(芝生育期)	雑草発生前(芝生育休止期)	雑草発生前(芝生育期)
	薬量	0.2～0.4ml/m ²	0.3～0.5g/m ²	0.2～0.25g/m ²	0.075～0.15ml/m ²	0.4～0.6ml/m ²	0.075～0.15ml/m ²
	水量	0.2～0.3L/m ²	0.2～0.3L/m ²	0.25～0.3L/m ²	0.2～0.3L/m ²	0.2～0.3L/m ²	0.2～0.3L/m ²
	使用方法	全面土壌散布	全面土壌散布	全面土壌散布	全面土壌散布	散布	全面土壌散布
急性経口毒性LD50 (mg/kg)	普:ラット>2,000	普:ラット5,000以上	普:ラット♂>11,000	普:ラット♂♀>5,000	普:>2,000	普:>5,000	
魚毒性TLm (ppm)	コイ>1,000	コイ336(96h)	A:コイ>1,000	コイ>1,000(96h)	コイLC50>0.476(96hr)	コイLC50>1,000(96hr)	
水溶解度	155.6, 0.15(20℃)	11	3	0.15	0.57	0.15	
半減期	約1日、2.10～2.16日	2.9～7.7日	約30日		25～70日(圃場)		
雑草スペクトラム	一年生雑草	一年生イネ科、広葉	イネ科、広葉広範囲	一年生イネ科雑草	一年生雑草	一年生イネ科雑草	
樹木等への影響	ドリフト注意		花木に登録有	特になし	特になし	特になし	
洋芝への影響	寒冷地型芝生には薬害	薬害のおそれあり	強	薬害の恐れ有り	薬害の恐れ有り	薬害の恐れ有り	
作用機作	ALS阻害、ジベレリン代謝阻害	微小管重合阻害	光合成阻害及び 酵素タンパク質合成阻害	ジベレリン生合成阻害他	光要求型 PPO阻害	ジベレリン生合成阻害他	
効果	発現		遅い	約3日			
	完成		遅い	約2週間			
	残効	120日以上	60～80日(春)、90～120日(秋)	約90日	120日以上	90日程度	120日以上
	芝安全性	安全性大	日本芝に対して安全性が高い		日本芝に安全性大	安全性大	安全性大
流通	レインボー薬品	シンジェンタ	丸和バイオケミカル	理研グリーン	エンバイロサイエンス	エンバイロサイエンス	
包装	500ml×8	1kg×10	100g×60	500ml×2	1L×12	500ml×2	
A価¥/kg.L	19,950	8,772	21,160	46,000	10,000	48,360	
¥/m ²	4～8	2.6～4.4	4.2～5.3	3.5～6.9	4～6	3.6～7.3	
備考			薬量は控え目に!				

芝生適用登録除草剤(土壌処理剤)

2024.8.7(24-2)
ゴルフ場防除技術研究会

[登録順]

商品名		キリガノ水和剤	ラボスト顆粒水和剤	ハイメドウ顆粒水和剤
一般名		DCBN	カフェンストロール	カフェンストロール
有効成分含有量		50.0%	40%	40%
メーカー	(原体)	保土谷化学	エス・ディー・エス	エス・ディー・エス
	(登録)	保土谷UPL	エス・ディー・エス	日産化学
試験名			SB-251	
登録年月日		令和5年3月22日	令和6年2月14日	令和6年2月14日
登録番号		24756	24837	24838
登録上	作物名	日本芝	日本芝	日本芝
	雑草	ヒメクグ・スギナ・多年生広葉雑草、一年生広葉雑草、一年生雑草	一年生イネ科雑草	一年生イネ科雑草
	使用時期	春期芝生育期(雑草発生前～雑草発生初期)、秋期芝生育期(雑草発生前～雑草発生初期)	芝生育期(雑草発生前)	芝生育期(雑草発生前)
	薬量	1～2g/㎡(ヒメクグ・スギナ・多年生)、 1g/㎡(一年生広葉)、 0.5～1g/㎡(一年生雑草)	0.3～0.5g/㎡	0.3～0.5g/㎡
	水量	0.15～0.2L/㎡	0.2～0.3L/㎡	0.2～0.3L/㎡
	使用方法	局所散布(ヒメクグ・スギナ・多年生)、散布	全面土壌散布	全面土壌散布
急性経口毒性LD50 (mg/kg)		普:300<LD50≤2,000	普:>2,000	普:>2,000
魚毒性TLm (ppm)		コ1LD50 83.2	コ11.48(96h)	コ11.48(96h)
水溶解度		1.05mg/L	2.5(20℃)	2.5(20℃)
半減期				
雑草スペクトラム		一年生雑草、多年生広葉雑草、ヒメクグ	一年生イネ科雑草	一年生イネ科雑草
樹木等への影響				
洋芝への影響		使用しない	使用しない	使用しない
作用機作		セルロース合成阻害	超長鎖脂肪酸合成阻害	超長鎖脂肪酸合成阻害
効果	発現			
	完成			
	残効		100日程度	100日程度
	芝安全性	ノシバに使用する場合は、少な目に使用する	安全性大(日本芝)	安全性大(日本芝)
流通		東日本肥料	丸和バイオケミカル	日産化学
包装		500g×8	500g×10	500g×10
A価¥/kg.L			14,700	14,700
¥/㎡			4.4～7.4	4.4～7.4
備考			根に影響が少なく芝張直後使用可	根に影響が少なく芝張直後使用可